

教科

音楽

学年

第1学年

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
歌の基本を学ぼう 日本の歌に親しもう ○発声練習 ○校歌 ○赤とんぼ	5	・音楽の流れや目標を理解する。 ・歌の基本となる発声・体の使い方を身に着ける。 ・日本語の抑揚と曲の構成とのかかわりを理解し、曲想を感受しながらふさわしい表現を工夫	○「校歌」「赤とんぼ」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容とのかかわりについて理解している。 ○「校歌」「赤とんぼ」を歌うために必要な発声・音楽の発声・身体の扱い方などの技能を身に付け、歌唱している。	○曲の旋律・強弱・構成を知覚し、それらの働きが生み出す特徴や雰囲気を感じしながら、表現を創意工夫している。	○歌詞が表す情景や心情、および曲の表情や味わいに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
情景を想像しながら聴こう ○春	2	・曲想とリルネッロ形式やソネットとのかかわりを理解し、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、味わて聴く。	○曲想とリルネッロ形式やソネットとのかかわりを理解している。 ○音楽の特徴とその背景となる情景の生き方について理解している。	○テクスチャ・強弱・形式を知覚し、それらの働きが生み出す特徴や雰囲気を感じながら、表現に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって	○ソネットと音楽の雰囲気の移り変わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
アルトコーダーに親しもう ○K331	3	・タンギングと運指などの基礎的奏法とコーダーの音色とのかかわりを理解し、演奏する。 ・フレーズのまとまり、2声の重なりを聴き、他者と合わせて音楽表現を創意工夫する。	○リコーダーの音色や響きと奏法の関わりを理解する。 ○演奏工夫を生かした表現で演奏するための、タンギングや運指などの技能を身に付けている。 ○創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する	○リズム・旋律・テクスチャを感受し、それらが生み出す特徴や雰囲気を感受しながら、表現を創意工夫している。	○フレーズの楽しみ方による曲想の違いに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
事に親しもう ○さら	1	・「基本的な奏法を身に付け、楽器の音色や奏法がもつ日本の音楽の特徴を味わう。	○歌の音色と奏法との関わりを理解する。 ○演奏工夫を生かした表現するための奏法、体の使い方を身に付けている。 ○全体の響きや各声部の音と合わせて演奏する技能を身に付けている。	○平調子が生み出す雰囲気を感受し、事の音色や奏法との関わりを生かしながら、表現を創意工夫している。	○等の音色や奏法、平調子が生み出す雰囲気に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
道声合唱に親しもう 日本の歌に親しもう ○自由曲	5	・「各合唱曲の特徴をとらえ、自分なりに世評している。 ・旋律・リズム・テクスチャを知覚し、音取りをする。	○曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。 ○声の音色や響き、及び言葉の特性と曲律に合った発声とのかかわりについて理解している。 ○表現に必要な発声、言葉の発音、身体の扱い方を身に付けている。	○音色・リズム・旋律・テクスチャ・強弱・構成を知覚し、それらが生み出す特徴や雰囲気を感受しながら、表現を創意工夫している。	○仲間と協力して、思いや意図をもって合唱表現を工夫する活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
豊かな合唱表現を工夫しよう	5	・「曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解して、全体の響きや各声部の音などを聴きながら、合わせて歌う。	○曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解している。 ○声の音色や響き、及び言葉の特性と曲律に合った発声とのかかわりについて理解している。 ○表現に必要な発声、言葉の発音、身体の扱い方を身に付けている。	○音色・リズム・旋律・テクスチャ・強弱・構成を知覚し、それらが生み出す特徴や雰囲気を感受しながら、表現を創意工夫している。	○仲間と協力して、思いや意図をもって合唱表現を工夫する活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
仲間と協力して合唱を創ろう ドや歌曲に親しもう ○魔王	2	・「思いや意図をもって、曲にふさわしい音楽表現を創意工夫する。 ・歌詞や物語の進行と曲想の変化とのかかわりを理解し、歌曲の表現を味わって聴く。	○曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解している。 ○声の音色や響き、及び言葉の特性と曲律に合った発声とのかかわりについて理解している。 ○表現に必要な発声、言葉の発音、身体の扱い方を身に付けている。	○音色・リズム・旋律・テクスチャ・強弱・構成を知覚し、それらが生み出す特徴や雰囲気を感受しながら、表現を創意工夫している。	○仲間と協力して、思いや意図をもって合唱表現を工夫する活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
言葉の持つリズムを生かして創ろう ○いんしほのラップ	5	・「言葉の持つリズムを理解して、それらに合うリズムの選択や構成の要素を組み合わせた表現を身に付け、まとまりのあるアンサンブルを創意工夫する。	・「言葉の持つリズムを理解している。 ・音の重なり方や反復などの構成上の特徴について理解している。 ・「創意工夫を生かした表現でリズムを作るために必要な、テーマに沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付けている。	・「言葉の持つリズムを理解している。 ・音の重なり方や反復などの構成上の特徴について理解している。 ・「創意工夫を生かした表現でリズムを作るために必要な、テーマに沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付けている。	・「言葉の持つリズムを理解している。 ・音の重なり方や反復などの構成上の特徴について理解している。 ・「創意工夫を生かした表現でリズムを作るために必要な、テーマに沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付けている。
サミングとアーティキュレーションを工夫して表現しよう ○大きな古時計	4	・「左手の運指やサミングなどの基礎的奏法とリコーダーの音色との関わりを理解して演奏する。 ・曲にふさわしいアーティキュレーションを吹き分けるために創意工夫する。	・リコーダーの音色や響きと奏法の関わりを理解している。 ・演奏工夫を生かした表現で演奏するためのタンギングや運指などの技能を身に付けている。	・リコーダーの音色や響きと奏法の関わりを理解している。 ・演奏工夫を生かした表現で演奏するためのタンギングや運指などの技能を身に付けている。	・リコーダーの音色や響きと奏法の関わりを理解している。 ・演奏工夫を生かした表現で演奏するためのタンギングや運指などの技能を身に付けている。
日本の民謡に親しもう ○ソーラン節	2	・「民謡の特徴とその背景を理解し、ふさわしい表現を創意工夫し、民謡の楽しさや多様性を味わって聴く。	・「民謡の発声や歌い合わせ方の特徴を理解してふさわしい発声で歌うことができる。 ・「民謡の特徴とその背景となる文化や歴史について理解している。 ・「我が国や郷土の伝統音楽の特徴と、その音楽の特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	・「民謡の発声や歌い合わせ方の特徴を理解してふさわしい発声で歌うことができる。 ・「民謡の特徴とその背景となる文化や歴史について理解している。 ・「我が国や郷土の伝統音楽の特徴と、その音楽の特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	・「民謡の発声や歌い合わせ方の特徴を理解してふさわしい発声で歌うことができる。 ・「民謡の特徴とその背景となる文化や歴史について理解している。 ・「我が国や郷土の伝統音楽の特徴と、その音楽の特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。
3年生に向けて思いをもって歌おう ○あなごのとこ ○三途の曲	8	・「曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解して、思いや意図をもって、ふさわしい表現を創意工夫する。	・「曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲律に合った発声との関わりについて理解している。 ・「表現に必要な発声、言葉の発音、身体の扱い方を身に付けている。 ・「全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。	・「曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲律に合った発声との関わりについて理解している。 ・「表現に必要な発声、言葉の発音、身体の扱い方を身に付けている。 ・「全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。	・「曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりを理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲律に合った発声との関わりについて理解している。 ・「表現に必要な発声、言葉の発音、身体の扱い方を身に付けている。 ・「全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。